

# QCIC-F

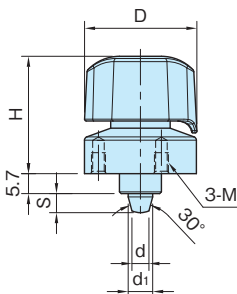
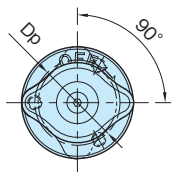
## インデックスランパー(フランジタイプ)

標準  
在庫品

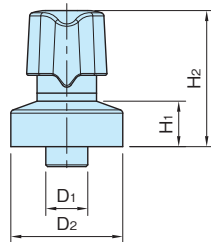


イマオ  
WEB 製品ムービー公開

IMAO



(オン状態)



(オフ状態)

本体	テーパピン	インジケーター	ノブ
SCM440 無電解ニッケルメッキ	SCM435 無電解ニッケルメッキ	アルミ合金(A5056) アルマイト表面処理 レッド	ポリアミド (ガラス繊維強化) ブラック

### ★One Point

位置決めと固定が同時に行えます。  
ロック・アンロックが一目瞭然。

サイズ	適用 プレート厚さ	D	D <sub>1</sub> ( <sup>+0.03</sup> / <sub>-0.03</sub> )	D <sub>2</sub>	H	H <sub>1</sub>	H <sub>2</sub>	d	d <sub>1</sub>	S	M	D <sub>p</sub>	適用テーパプッシュ (P. 25 参照)
QCIC05F26	6~14	26	10	26	29	11	33	3.3	5	4.2	M3×0.5 深さ5	20	QCIC05TB
QCIC07F32	6~15	32	12	32	34	13	39	4.9	7	5	M4×0.7 深さ6	24	QCIC07TB

品番	クランプ力 (N)	予圧	予圧力 (N)	質量 (g)
QCIC05F26-2P	140	無し	—	60
QCIC07F32-2P	170	無し	—	105
QCIC07F32-3P		有り	9	110

**QCIC-TB** テーパプッシュ(インデックスランパー用)

P. 25

### 付属品

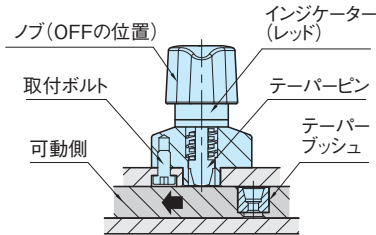
- ・QCIC05F26:六角穴付きボルト(SUS製) M3×0.5-6L…3個
- ・QCIC07F32:低頭六角穴付きボルト(SUS製) M4×0.7-8L…3個

## 特長

- ・テーバーピンによるクランプで、ガタツキのない位置決めと固定が同時にできます。
- ・専用のテーバープッシュと合わせてご使用ください。
- ・本体に施されたマーク(ON、MID、OFF)と、ノブの位置から状態を視認できます。
- ・ノブがOFFの位置ではインジケータ(レッド)が出現し、アンクランプ状態であることをお知らせします。

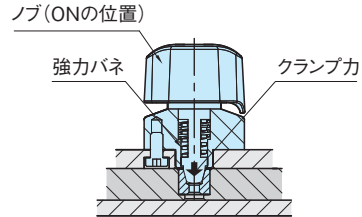
## ■ 予圧無し

ON/OFFの2ポジション仕様



ノブがOFFの状態

ノブから手を離しても、テーバーピンは内部に格納された状態を維持します。

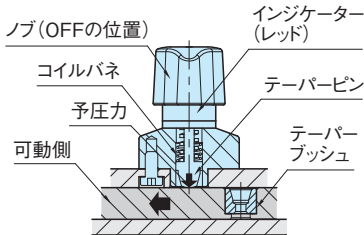


ノブがONの状態

- ・テーバープッシュの位置でノブをONの位置に回してください。
- ・強力バネの圧縮によりクランプ力が発生しテーバーピンはテーバープッシュをクランプします。クランプ時、クリック感があります。

## ■ 予圧有り

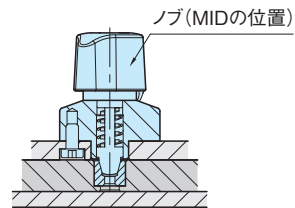
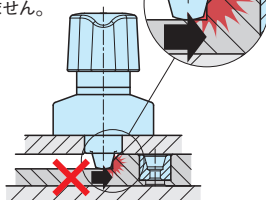
- ・ON/MID/OFFの3ポジション仕様
- ・本体内部のコイルバネによる予圧をかけた状態で可動できます。
- ・予圧状態ではテーバープッシュの位置で、自ずとテーバーピンとテーバープッシュがはめ合います。(ノブはMIDの位置になります。)



ノブがOFF(予圧状態)

ノブから手を離すと、テーバーピンが常に押し出される状態になります。(ノブがMIDに回転しようとして)

※与圧状態(MIDポジション)では、段差があるとテーバーピンが衝突し本体内に引っ込まないため、段差を通過できません。



ノブがMIDの状態

予圧によりテーバープッシュの位置で、はめ合います。ノブはMIDの位置に切り替わります。

※ MIDからONの位置にノブを回してください。強力バネの圧縮によりクランプ力が発生しテーバープッシュをクランプします。クランプ時、クリック感があります。



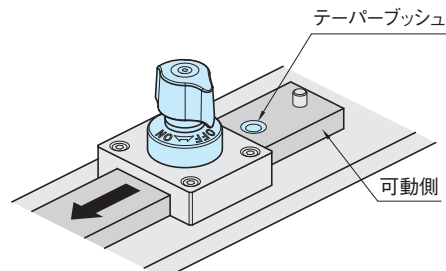
## 技術データ

サイズ	耐熱温度 (°C)	耐荷重 (N)
QCIC05F26	80	900
QCIC07F32		1300

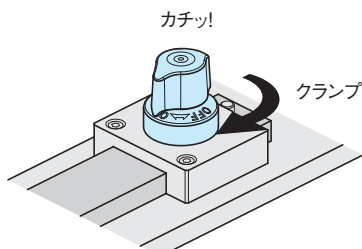
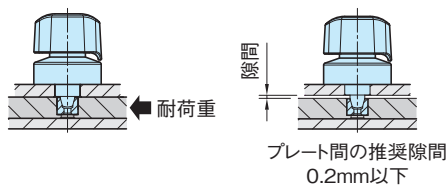
繰り返し位置決め精度は±0.05となります。

## 操作手順

### ■ 予圧無し

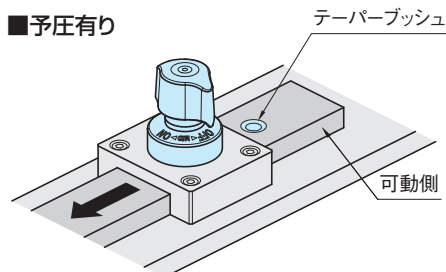


- ① ノブがOFFの位置にあることを確認します。  
可動側をスライドさせます。

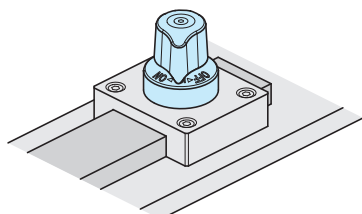


- ② ノブをONの位置に回してクランプしてください。  
クランプ時、クリック感があります。  
※ QCIC-F-2P(予圧無し)はテーパープインに対する横からの荷重を取り除いてからアンクランプをしてください。(構造上、テーパープインが戻らない場合があります。)

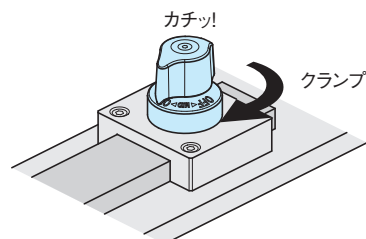
### ■ 予圧有り



- ① ノブがOFFの位置で可動側をスライドさせます。



- ② 予圧によりテーパープッシュの位置でテーパープインがはめ合います。  
ノブはMIDの位置に切り替わります。

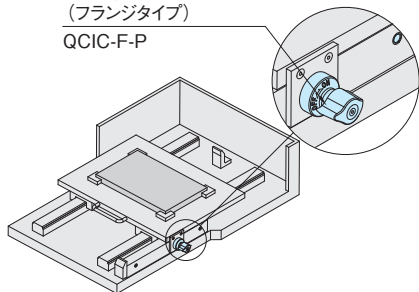


- ③ ノブをMIDからONの位置に回してクランプしてください。  
クランプ時、クリック感があります。

## 使用例・使用方法

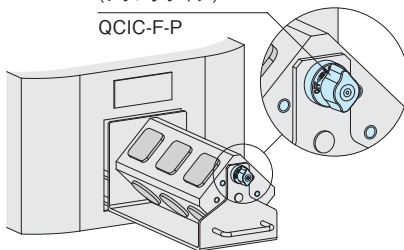
### スライド機構の位置決めクランプ

インデックスクランパー  
(フランジタイプ)  
QCIC-F-P

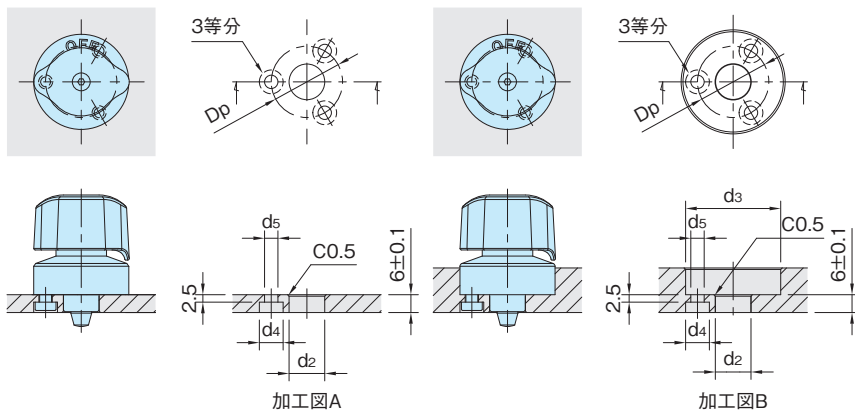


### ユニットの回転位置決めクランプ

インデックスクランパー  
(フランジタイプ)  
QCIC-F-P



### インデックスクランパー(フランジタイプ)の取付け方



サイズ	適用 プレート厚さ	参照 加工図	d <sub>2</sub> (H7)	d <sub>3</sub>	d <sub>4</sub>	d <sub>5</sub>	D <sub>p</sub>
QCIC05F26	6	A	10	—	6.5	3.4	20
	6を超え14以下	B		27			
QCIC07F32	6	A	12	—	8	4.5	24
	6を超え15以下	B		33			

### 関連製品ページ

テーパーブッシュの取付け方は、[\[QCIC-TB\]](#)テーパーブッシュの「取付け方」をご参照ください。(P. 25 参照)